

# 平成23年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年12月10日

上場会社名 株式会社 マルタイ  
 コード番号 2919 URL <http://www.marutai.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒見 俊夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 本山 勝義  
 四半期報告書提出予定日 平成22年12月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福

TEL 092-807-0711

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年1月期第3四半期の業績(平成22年2月1日～平成22年10月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第3四半期	4,837	△0.9	369	17.8	397	20.4	221	26.3
22年1月期第3四半期	4,882	4.3	313	△13.7	329	△12.8	175	△46.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第3四半期	23.18	—
22年1月期第3四半期	30.73	—

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
23年1月期第3四半期	8,812	758.77	7,252	758.77	82.3	758.77
22年1月期	8,984	748.67	7,156	748.67	79.6	748.67

(参考) 自己資本 23年1月期第3四半期 7,252百万円 22年1月期 7,156百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
23年1月期	—	0.00	—	—	—
23年1月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

## 3. 平成23年1月期の業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,850	1.0	460	5.0	480	4.1	260	5.7	27.20

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年1月期3Q	9,610,000株	22年1月期	9,610,000株
② 期末自己株式数	23年1月期3Q	51,780株	22年1月期	51,500株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年1月期3Q	9,558,420株	22年1月期3Q	5,708,432株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、2ページ「1. 当四半期の業績等に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(第3四半期累計期間) .....	6
(第3四半期会計期間) .....	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	9

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、中国を中心としたアジア向け輸出の増加や政府の経済対策効果により一部に景気回復の兆しが見られましたが、急激な円高の進行や欧米の景気減速、株価の低迷等により厳しい経済環境が続いております。

食品業界におきましては、景気の先行き不安から消費者の低価格志向が根強く、緩やかなデフレ傾向が続くなかで価格競争が激化しており、厳しい経営環境にあります。

このような状況下にあつて、当社は主力製品の棒ラーメンや長崎皿うどん等の販売を強化し安定的な成績を実現すべく収益向上や原価低減に努めました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は、48億37百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

利益につきましては、原材料費等の価格低下により、営業利益は3億69百万円（前年同期比17.8%増）、経常利益は3億97百万円（前年同期比20.4%増）、四半期純利益は2億21百万円（前年同期比26.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (ア) 当第3四半期末の財政状態

当第3四半期末の総資産は、前事業年度末に比べ1億72百万円減少の88億12百万円となりました。これは、主に売上債権が減少したことによるものです。

負債につきましては、前事業年度末に比べて2億68百万円減少の15億59百万円となりました。これは、主に仕入債務が減少したことによるものです。

純資産につきましては、前事業年度末と比べて96百万円増加の72億52百万円となりました。これは、利益剰余金が1億25百万円増加したことによるものです。

#### (イ) 当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による資金が1億63百万円増加しましたが、投資活動による資金が6億96百万円の減少、財務活動による資金が1億21百万円減少しましたので、前事業年度末に比べて6億55百万円減少し、資金残高は5億14百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1億63百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益が3億95百万円あったことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6億96百万円となりました。これは主に定期預金の払戻しによる収入が17億50百万円ありましたが、定期預金の預入による支出が14億50百万円、有価証券の取得による支出が11億円あったことによるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億21百万円となりました。これは主に配当金の支払額95百万円、及び借入金の返済額26百万円等によるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年1月期の通期業績予想につきましては、平成22年3月19日に公表しました業績予想に変更ありません。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

#### ② 繰延税金資産及び負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、一時差異の発生状況等について前事業年度末から著しい変化がないと認められるため、前事業年度末において使用した将来の業績予想及びタックス・プランニングを利用しております。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

### (3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,209,061	2,163,765
受取手形及び売掛金	1,674,903	1,881,908
有価証券	2,657,334	1,696,207
商品及び製品	100,333	85,989
仕掛品	28,858	34,958
原材料及び貯蔵品	100,024	75,428
繰延税金資産	47,653	27,914
その他	37,794	25,343
流動資産合計	5,855,963	5,991,516
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	277,906	291,127
機械及び装置（純額）	203,615	217,543
土地	913,241	913,241
建設仮勘定	48,400	31,000
その他（純額）	47,457	53,030
有形固定資産合計	1,490,621	1,505,942
無形固定資産	23,073	16,151
投資その他の資産		
投資有価証券	1,150,564	1,186,331
関係会社債	199,060	198,796
繰延税金資産	26,277	12,367
その他	70,241	76,965
貸倒引当金	△3,500	△3,500
投資その他の資産合計	1,442,644	1,470,960
固定資産合計	2,956,338	2,993,054
資産合計	8,812,302	8,984,571

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	831,495	1,048,166
短期借入金	16,000	42,000
未払金	336,439	349,430
未払法人税等	90,859	152,700
賞与引当金	94,774	28,882
その他	46,671	61,281
流動負債合計	1,416,241	1,682,462
固定負債		
退職給付引当金	106,108	117,870
役員退職慰労引当金	37,500	28,103
固定負債合計	143,609	145,974
負債合計	1,559,850	1,828,436
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,989,630	1,989,630
資本剰余金	1,989,711	1,989,711
利益剰余金	3,343,911	3,217,966
自己株式	△30,564	△30,453
株主資本合計	7,292,688	7,166,855
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△40,236	△10,720
評価・換算差額等合計	△40,236	△10,720
純資産合計	7,252,452	7,156,134
負債純資産合計	8,812,302	8,984,571

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)
売上高	4,882,743	4,837,541
売上原価	2,859,625	2,651,751
売上総利益	2,023,117	2,185,789
販売費及び一般管理費	1,709,674	1,816,668
営業利益	313,443	369,121
営業外収益		
受取利息	17,301	18,294
受取配当金	5,460	8,979
その他	7,643	11,412
営業外収益合計	30,405	38,687
営業外費用		
支払利息	238	232
たな卸資産廃棄損	7,786	9,086
株式交付費償却	4,642	—
その他	1,422	1,427
営業外費用合計	14,090	10,746
経常利益	329,758	397,061
特別損失		
固定資産除却損	675	651
役員退職慰労金	10,953	—
投資有価証券売却損	—	377
投資有価証券評価損	435	724
特別損失合計	12,065	1,754
税引前四半期純利益	317,693	395,307
法人税、住民税及び事業税	144,288	187,503
法人税等調整額	△2,026	△13,725
法人税等合計	142,261	173,777
四半期純利益	175,431	221,530

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)
売上高	1,646,058	1,629,876
売上原価	947,625	895,622
売上総利益	698,432	734,253
販売費及び一般管理費	584,525	636,255
営業利益	113,907	97,998
営業外収益		
受取利息	5,634	5,926
受取配当金	596	596
その他	2,547	4,201
営業外収益合計	8,778	10,725
営業外費用		
支払利息	86	86
たな卸資産廃棄損	2,519	3,702
株式交付費償却	1,547	—
その他	391	390
営業外費用合計	4,545	4,179
経常利益	118,140	104,544
特別損失		
固定資産除却損	29	487
投資有価証券売却損	—	3
投資有価証券評価損	435	—
特別損失合計	465	491
税引前四半期純利益	117,675	104,052
法人税、住民税及び事業税	67,772	63,666
法人税等調整額	△11,965	△20,913
法人税等合計	55,807	42,753
四半期純利益	61,867	61,299

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	317,693	395,307
減価償却費	56,218	47,889
長期前払費用償却額	915	667
ソフトウェア償却費	1,607	3,389
株式交付費償却	4,642	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	38,442	65,892
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,850	△16,800
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△3,969	△11,762
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△16,928	9,396
受取利息及び受取配当金	△22,761	△27,274
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	377
投資有価証券評価損益 (△は益)	435	724
支払利息	238	232
有形固定資産除却損	675	651
売上債権の増減額 (△は増加)	115,986	207,005
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△50,082	△32,840
仕入債務の増減額 (△は減少)	△102,844	△216,671
未払金の増減額 (△は減少)	△10,478	△11,699
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△34,320	△971
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,752	△8,521
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△724	△5,344
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	1,300	5,753
小計	282,948	405,404
法人税等の支払額	△145,968	△242,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	136,979	163,013
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,550,000	△1,450,000
定期預金の払戻による収入	1,300,000	1,750,000
有価証券の取得による支出	—	△1,100,000
有価証券の売却及び償還による収入	100,000	142,000
有形固定資産の取得による支出	△44,805	△33,220
無形固定資産の取得による支出	△1,818	△10,311
投資有価証券の取得による支出	△113,954	△17,893
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,224	94
従業員に対する長期貸付けによる支出	△1,971	△760
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	769	1,063
利息及び配当金の受取額	25,208	23,015
投資活動によるキャッシュ・フロー	△283,346	△696,011
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△26,000	△26,000
自己株式の取得による支出	△42	△111
配当金の支払額	△57,065	△95,324
利息の支払額	△238	△232
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83,346	△121,668
現金及び現金同等物に係る換算差額	117	△552
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△229,597	△655,219
現金及び現金同等物の期首残高	602,921	1,169,975
現金及び現金同等物の四半期末残高	373,324	514,755

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

販売品目別販売実績

(単位：千円 単位未満切捨)

期別 品目別	前第3四半期累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)		増 減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
棒状ラーメン	1,235,520	25.3	1,317,560	27.2	82,040	6.6
カップめん	1,960,584	40.2	1,887,831	39.0	△72,752	△3.7
袋めん	1,661,275	34.0	1,607,588	33.2	△53,687	△3.2
その他	25,362	0.5	24,559	0.5	△802	△3.2
合計	4,882,743	100.0	4,837,541	100.0	△45,202	△0.9